

## コマツナ品種特性表

サカタ交配

品 種	項 目	最適作型	生育日数		草姿	※1 株張り	※2 葉色の濃さ	※3 光沢	葉柄の太さ	※4 萎黄病	※4 白さび病
			夏	秋							
つなしま		夏	30	65	極立性	◎	8	○	太	○	○
いなむら		春～秋	28	60	極立性	◎	7	○	太	○	—
はっけい		春～夏	25	45	極立性	◎	6	◎	太	○	○
きよすみ		春～秋	27	50	立性	○	5	◎	中	○	◎
なかまち		秋～春	23	40	極立性	◎	3	○	太	○	—
はまつぎ		秋～春	22	40	極立性	○	6	◎	中	◎	—
わかみ		秋～春	22	40	立性	○	4	◎	中	◎	◎
浜美2号		冬～春	23	40	立性	○	4	◎	中	○	—

※1 株張りのよさ：◎>○ ※2 葉色の濃さ：(濃) 8→1 (淡) ※3 光沢の強さ：◎>○ ※4 耐病性の強さ：◎>○

### 耐病性について

コマツナは栽培期間が短く連作となるため、萎黄病などの土壌病害が大きな問題となります。「つなしま」「いなむら」「はっけい」「きよすみ」「なかまち」「はまつぎ」「わかみ」「浜美2号」の8品種はすべて、萎黄病耐病性があるため、安心して栽培できます。また、4～5月、9～10月を中心に白さび病に注意が必要です。これらの時期には、白さび病耐病性品種の「つなしま」「はっけい」「きよすみ」「わかみ」で対応できます。早生性が必要であれば「はまつぎ」「わかみ」、葉色の濃さであれば「つなしま」「いなむら」「はっけい」がおすすめです。

(注) 日数は君津育種場(千葉県)における適作型での収穫日数です。